

稲葉池 ハザードマップ

羽茂地区 羽茂村山(上村山)

氾濫解析の前提条件

津波・土砂災害・洪水に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害、沿岸部では津波も発生する可能性があります。佐渡市では、津波・土砂災害・洪水に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(佐渡市ホームページ「佐渡市防災情報」からも閲覧可能です)

●佐渡市地域防災マップ
(小木・羽茂地区版) 令和元年8月作成



地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)



ため池諸元 ※ため池台帳より	
築造年代	不 明
堤 高	2.1m (2.3)
堤 長	45.0m
天 端 幅	1.8m
貯 水 量	1,000㎡ (500)
受 益 面 積	0.6ha
管 理 者	小田 賢市
※()内は、令和2年4月の計測値	
※堤高()内は、天端高と池底高の高低差	

凡 例	
	氾濫水の到達時間
ため池氾濫による最大浸水深	
	3.0m以上の区域
	2.0～3.0m未満の区域
	1.0～2.0m未満の区域
	0.5～1.0m未満の区域
	0.3～0.5m未満の区域
	0.3m未満の区域

